

第29回技能グランプリ大会

去る2月11日(土) 静岡県沼津市「キラメッセぬまづ」にて『第29回技能グランプリ大会』が開催されました。富士電機としては31年ぶりに「機械組立て」職種に、技能五輪抜き型職種指導員を担当しております高橋アレキサンダーが出場しました。結果は《銅メダル》入賞でした。

会場風景 競技風景



高橋 アレキサンダー

◇ 技能グランプリについて

全国の熟練技能者が日本一を競い合う大会で、出場選手は当該職種にて一級以上の技能検定に合格した技能士、または7年以上の実務を経験した熟練技能者です。全国の熟練者が多く出場するため、技能五輪全国大会よりもレベルの高い大会と位置づけられています。

◇ 機械組立てについて

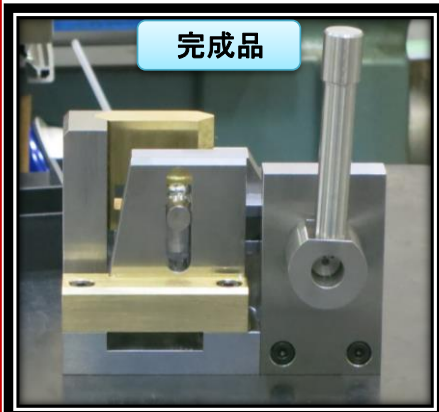
0.001mmの精度で技能を競います。製品機能を満足し、隙間なく滑らかに動くよう組立てます。

- ①やすりによる0.001mm精度の金属部品加工
- ②キサゲによる0.001mm精度の摺動面仕上げ
- ③ボール盤による0.1mm精度の穴あけ加工
- ④タップによるねじ切り加工
- ⑤組立て精度0.01mmを満足する部品組付け調整と芯出し作業

※高精度な製品を短時間に製作する競技で、高度な熟達技能が求められます。

《競技のポイント》

人の髪の毛の太さは、細い人で0.07mmですが、この競技は「やすり」や「キサゲ」などの刃物を使用し0.001mm精度の部品加工をすることや0.01mm精度の部品組み付け調整を行うことがポイントとなります。また、製品完成後の美しさも評価対象となります。参加者にとって、機械が正常に作動した時の感動は格別です。



(1) 日程 「機械組立て」職種

競技 → 2月11日(土)

開会式 → 2月10日(金)

閉会式 → 2月13日(月)

(2) 競技 30職種

◇競技参加者 514名

(3) 主催 厚生労働省、中央職業能力開発協会 一般社団法人全国技能士連合会

(4) 会場 (全職種6箇所)

◇「機械組立て」職種

会場名: キラメッセぬまづ

「機械組立て」職種結果

企業名(参加人数) 入賞

富士電機エフテック(株) (1) 銅賞

パナソニック(株) (3) 金賞・銀賞

(株)日立産機システム (1) 銅賞

アイシン精機(株) (1) 敢闘賞

三菱重工業(株) (1)

三菱日立パワーシステムズ(株) (1)

川崎重工業(株) (2)

出場選手10名 入賞者5名

高橋選手のコメント

日頃より技能五輪へのご支援、ご声援ありがとうございます。今回は31年ぶりに技能グランプリ「機械組立て」職種へ参加し、銅メダルを獲得することが出来ました。長年競技に参加していない中で、結果を出せたのは、富士電機のものづくり力の高さだと感じております。

技能五輪の指導者として、技能五輪選手にチャレンジしている姿を見せた事や、結果を出した事は、選手たちに大きな影響を与えたと思います。私自身も大変貴重な経験をさせていただき感謝しております。

結果に満足せず、もっと上を目指し、五輪選手たちが上位入賞できるよう指導し、私自身も日々努力勉強して参ります。

今後とも技能五輪へのご支援、ご声援よろしくお願い致します。

